

第3学年 進路講演会 を行いました！！

4月21日（金）に第3学年77名を対象に、外部講師を招いて進路講演会を行いました。2部構成で実施し、第1部では、大学・短大、専門学校、看護、就職（公務員）の4つに分かれて、進学または就職に備えて考える必要のあることや今やらなければならないことについて講演をいただきました。第2部では、大学・短大、専門学校の専門分野別（13分野）に分かれて、それぞれの大学・短大・専門学校の先生方から「どのようなこと学べるか」などをお話いただきました。

また、大学・短大、専門学校、看護、就職（公務員）の4つに分かれての保護者向け講演会を行いました。
文責：進路指導部 丹羽

第1部の様子



大学・短大の講話の様子



専門学校の講話の様子



看護の様子



就職(公務員)の様子

<生徒の感想>

<<大学・短大>>

福祉や心理について新しい知識を得られた。
具体的にどこで働くのか、やりがい、仕事内容などについて疑問に思っていたことが知れた。

<3-B>

推薦入試の1~2ヶ月前から面接練習を受ける予定のため、その間の受験勉強が疎かにならないように日頃から習慣をつけることが重要だと改めて理解した。

<3-A>

<<看護>>

看護師→養護教諭のパターンも少なくないということ。

高看・専門は国試に向けて、大学は看護学というものを学ぶ場所というのは知らなかったなので、勉強になった。

実習は、高看・専門・大学どれも変わらないのはびっくりした。

<3-C>

<<専門学校>>

社会福祉士の名前は知っていたけど、仕事は知らなかったので、新しい知識が増えてよかったです。専門学校は就職とかで決めたほうがいいと思っていたけど、「求人はどこでも来るから自分がどのような人と接していきたいのか、将来どうやって生きていきたいかなどの優先事項などをランキング立てて決めたらいいよ」と言われて、私の考え方が変わりました。自分の知らなかったことだらけだったので少し考えが広がったのでよかったです。

<3-B>

公務員の良さや試験の仕方、効率の良い勉強の方法など改めて学ぶことが出来ました。地方公務員だったらその地方のことをよく知らないといけないので、早くこの公務員として働くかを決めることが必要と思いました。また、講師の先生と実際に一緒に問題を解いてみて、ただ単純に答えを出すのではなく効率よく簡単に問題を解く方法も知ることが出来たのでとてもためになる時間でした。面接のことも少し聞いて、難しそうなこともたくさんあったので自分が何をこれまで頑張ってきたか、自分ってどういう存在になれるのかを常に考えながら自分と向き合っていく時間も必要だなあと感じました。

<3-B>